

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第4部門第1区分
 【発行日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【公開番号】特開2009-270410(P2009-270410A)
 【公開日】平成21年11月19日(2009.11.19)
 【年通号数】公開・登録公報2009-046
 【出願番号】特願2008-145132(P2008-145132)
 【国際特許分類】

E 0 4 G 19/00 (2006.01)

B 2 5 B 33/00 (2006.01)

【F I】

E 0 4 G 19/00 B

B 2 5 B 33/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月29日(2010.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

セパレータボルトの先端部を曲げ折って折り取る工具であって、管状の本体の先端にセパレータボルトの先端部を挿入する筒状の折り取り部を備えると共に、後端には折り取ったセパレータボルトの先端部を収容して蓄積する容器を備え、折り取り部には折り取ったセパレータボルトの先端部を折り取り部の内部に仮固定する保持機構を備えたものであるセパレータボルト先端部折り取り工具。

【請求項2】

保持機構は、筒状の折り取り部の内面に突出したブラシを備えたものである請求項1に記載のセパレータボルト先端部折り取り工具。

【請求項3】

保持機構は、筒状の折り取り部の内面に磁石を備えたものである請求項1に記載のセパレータボルト先端部折り取り工具。

【請求項4】

保持機構は、筒状の折り取り部の内面に突出した板バネを備えたものである請求項1に記載のセパレータボルト先端部折り取り工具。

【請求項5】

後端には更に、プラスチックコーンを取り外すためのソケットレンチを備えたものである請求項1乃至請求項4のいずれかに記載のセパレータボルト先端部折り取り工具。

【請求項6】

本体には更に、防錆塗料を噴射するスプレー缶を保持するスプレー缶保持具を備えたものである請求項1乃至請求項5のいずれかに記載のセパレータボルト先端部折り取り工具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

上記のような課題を解決するために、請求項 1 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、管状の本体の先端にセパレータボルトの先端部を挿入する筒状の折り取り部を備えると共に、後端には折り取ったセパレータボルトの先端部を収容して蓄積する容器を備え、折り取り部には折り取ったセパレータボルトの先端部を折り取り部の内部に仮固定する保持機構を備えたものである。

請求項 2 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、保持機構として筒状の折り取り部の内面に突出したブラシを備えたものである。

請求項 3 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、保持機構として筒状の折り取り部の内面に磁石を備えたものである。

請求項 4 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、保持機構として筒状の折り取り部の内面に突出した板バネを備えたものである。

請求項 5 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、後端には更にプラスチックコーンを取り外すためのソケットレンチを備えたものである。

請求項 6 に係る本発明のセパレータボルト先端部折り取り工具は、本体には更に防錆塗料を噴射するスプレー缶を保持するスプレー缶保持具を備えたものである。